

第45回未来教室 杉並区立方南小学校

1、学校名 杉並区立方南小学校

校長 小原 潤 副校長 生井信太郎

2、主催 方南小学校学校支援本部「土曜日学校」(方南小学校共催)

代表(本部長一大嶋 正人)

参加児童 方南小学校 1～6年生 40名

3、最寄駅 地下鉄丸の内線 「方南町」駅 徒歩6分

4、事業内容 体験学習 ○「探査機を宇宙に送ろう」

5、開催日時 平成25年10月19日(土) 時間 10時～12時

6、場 所 方南小学校体育館

7、ご協力企業

日本アイ・ピー・エム株式会社 担当 社会貢献 塚本 亜紀 様
スタッフ 一同 様

8、当日の様子



杉並区立方南小学校授業参観記録

おやじ日本学校と企業との連携担当 高島信義

- 参加者 ・児童(40名)・支援本部員(6名)・保護者(10名)
・IBMスタッフ(9名)・おやじ日本(2名)

今回の授業は、これまで数回参観させていただきましたがこれまでとは、一味違ったものでした。それは、時間をたっぷりとしたというだけでなく、内容にいくつかの工夫がなされており、子どもたちの興味と重なり合っていました。

方南小地域本部、校長先生、おやじ日本、そしてIBMスタッフ方のあいさつに続き本日のメインになる探査機の作り方の説明に入りました。「どうすれば飛ぶか」「探査機のおはじきの数は?」「ストローの長さは」などなど。考えることが豊富にありました。

いよいよ作業開始です。ロケットに名前を付けて、大切な設計図づくり。あちこちで風船のロケットが膨らみ始めると子どもたちの期待は、最高潮になっていきました。個人戦が始まりました。いつもの光景が見られます。結果発表では、さすが高学年その距離は11mごえ。低学年も10mごえと負けていませんでした。

そして、今回の新しいイベント団体戦に入りました。団体戦には、大人の2チームが加わり子どもたちと競争です。高学年の子を中心にまさに首を突き合わせて相談しています。他チームから学ぼうとする姿があちこちで見られました。このことが必ず良い結果につながると思いながら見ていました。

一回戦では、さすがお父さんチーム14m越えてトップに立ちました。得意そうなお父さん、しかし、その姿は2回戦で子どもたちのチームに抜かれるまででした。地域主催ならではの光景です。参加者それぞれが満足した「未来教室」でした。